
2022-2023シーズン 白馬ナイトデマンドタクシー 実績報告 (実証運行)

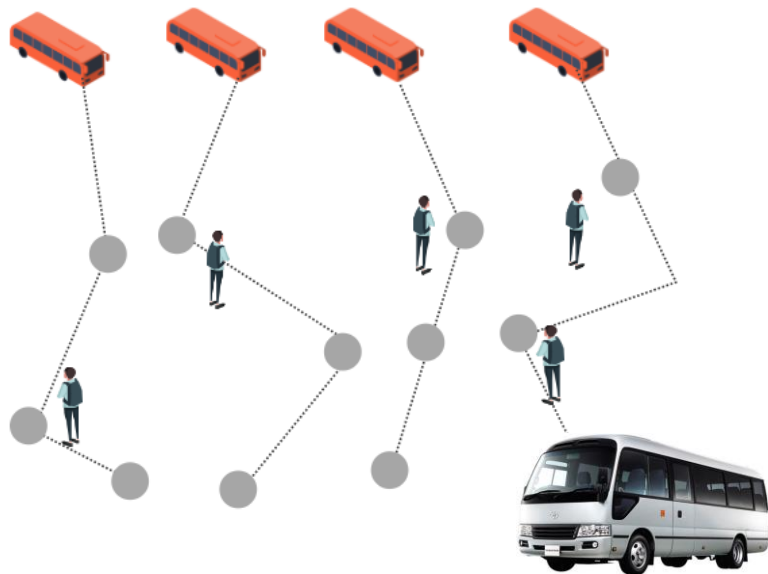
観光課

これまでの定時停路線バスを改め、AIを活用したオンデマンドタクシーの実証実験を実施

過去

Night Shuttle Bus

定時定路線バス



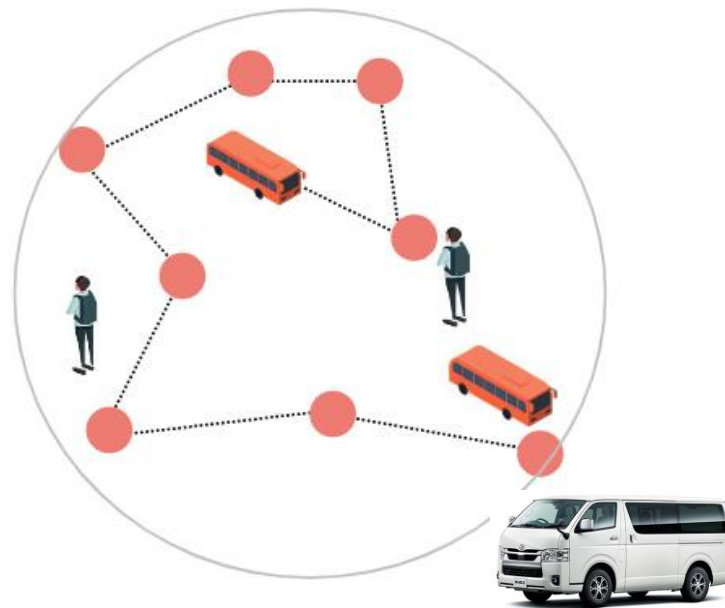
3系統（レッド・グリーン・ブルーライン）で定時定路線運行

車両：マイクロバス4台

今回

Night Demand Taxi

AIオンデマンド乗合タクシー



路線やダイヤは決まっておらず乗車予約に基づいて、最適なルートで運行（AIが予約に応じて最適なルートを選んで運行）

車両：8人乗り（乗客）車両（ハイエース）

オンデマンド交通導入のメリット

利用者（住民・観光客）、白馬村、交通事業者、環境、全てに優しい新しい交通を実現できると考える



利便性向上

- 乗りたい時にいつでも予約可能
- インバウンド観光客（外国人）にも馴染みがあるアプリ予約
- 移動の利便性が上がることで、街の賑わいを創出



CO2削減

- 8人乗りの車両で送迎することで、CO2排出量を削減



コスト削減

- 少ない車両台数で、多くの乗客を送迎

実証実験 概要



AI On-demand Shared Ride Taxi Demonstration Experiment
AIオンデマンド乗合タクシー実証実験

HAKUBA Night Demand Taxi

白馬ナイトデマンドタクシー



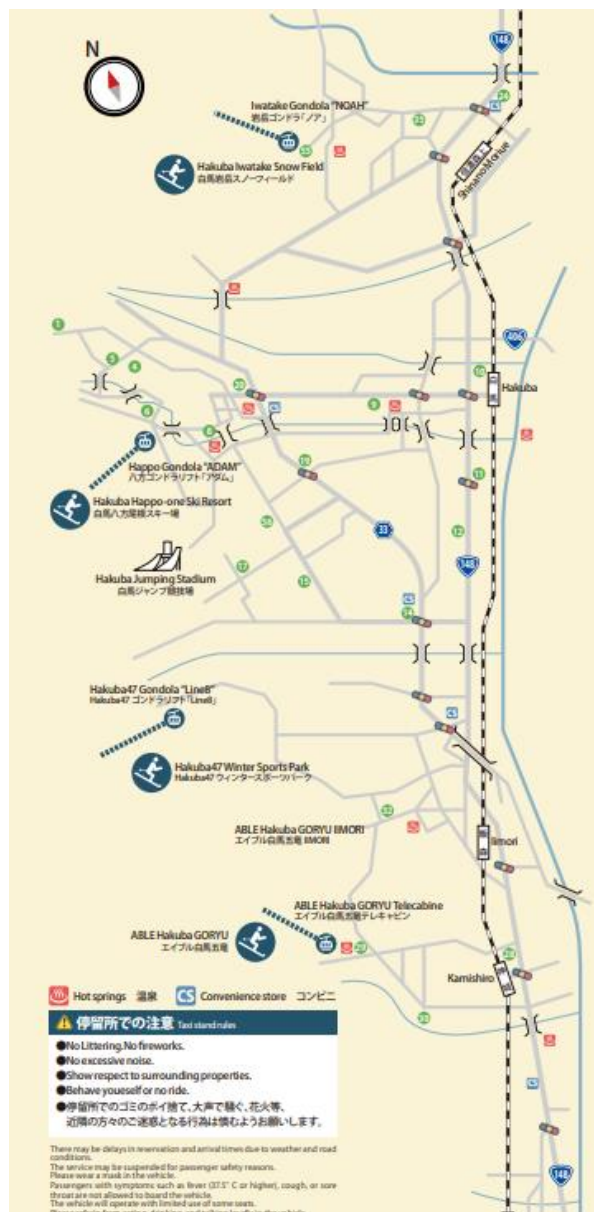
Hakuba village character
VICTOIRE CHEVAL BLANC MURAO III
白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュアヴァルブラン・村男III世



	項目	内容
概要	実証実験	HAKUBA Night Demand Taxi
	実施主体	白馬村（観光課）
	実施企画	幹事会社：アルピコ交通 連携会社：SWAT Mobility Japan・BIPROGY
	運行事業社	アルピコタクシー・アルプス第一交通・白馬観光タクシー
	連携	長野県庁(産業立地・IT振興課)、信州大学など
	事業許可	(無賃なので不要)
	基幹システム	SWAT Mobility (デマンド主導型輸送ソリューション)
	実証期間	2022年12月19日(月)～2023年2月28日(火) ※72日間
	運行時間	午後5時00分～午後10時00分 (期間中毎日運行) ※予約時間：当日予約 (9時～) ※最終予約：22時に運行終了出来るように設定
	実証運行対象エリア	白馬村内 (別紙MAP参照)
	使用車両台数	3台 (乗客定員：8人乗り)
	乗降拠点設置箇所数	22カ所 (仮想バス停)
運賃設定	無料	

	項目	内容
概要	予約方法	専用アプリ予約 (電話・窓口予約無し) «利用までの流れ» ①アプリDL②必要事項入力し登録 (メールアドレス・パスワード・氏名・携帯番号を入力。その後届く6桁のワンタイムPWを入力して登録完了)
	機材	<ul style="list-style-type: none"> ・ipad mini (第5世代以上・64GB) : 3台 + 1台 (予備) ・SIMカード (リンクモバイル=ドコモ回線・10GB) : 3台 ・取り付けマウント : 3台 (カバー無し) ・マグネット (ロゴマーク) : 3台分 (1台に4枚)
	感染対策 (車内)	<ul style="list-style-type: none"> ・運行会社の取組み →飛沫防止シート、車内消毒、換気 (空調の外気導入設定) ・お客様へのお願い →①車内ではマスクの着用にご協力下さい →②車内での会話はなるべくお控え下さい →その他：飲食の有無、体調不良の場合は控えて下さい
	休憩時間	乗務員判断で適宜休憩を入れる
	運行実施の可否	事前予測できる (爆弾低気圧など) 場合は白馬村で運行可否を判断し運行会社へ報告
	運行委託料	9,907,920円
	AIシステム使用料	1,020,000円
	広告宣伝費等	889,500円

実証実験MAP（停留所名）



Designated stops 停留所名

There are no landmarks at the stop.

When you hold your smartphone over it, a virtual stop will be shown at the stop.

停留所に目印となるものではありません。スマホをかざすと停車場所に仮想停留所が表示されます。

- | | |
|---|--|
| 1 Happpo Sakka Base Area
咲花ゲレンデ入口 | 17 Echo-Land roundabout
エコランドロータリー |
| 4 Tokyu Hotel
白馬東急ホテル | 18 Mizuho-Crossroad
瑞穂交差点 |
| 5 Mominoki Hotel (Visitor Center)
櫻のホホテル (ビジターセンター) | 20 Happpo Bus Terminal
白馬八方バスターミナル (八方インフォメーションセンター) |
| 6 Happpo Gondola
八方ゴンドラ | 24 7-Eleven Hakuba Iwatake
セブンイレブン白馬岩岳 |
| 8 Happpo Alps Open Space
八方アルプス広場 | 28 Kamishiro Station
JR神城駅 |
| 9 LAND STATION HAKUBA
ランドステーション白馬 | 29 ABLE Hakuba GORYU Escal Plaza
エイブル白馬五竜エスカルプラザ |
| 10 Hakuba Station
JR白馬駅 | 30 Hakuba-no-mori
白馬の森 |
| 11 Kikyoya Restaurant
ききょう屋 | 32 Goryu Iimori Base Area
飯森ゲレンデ下 |
| 12 The BIG (Supermarket)
ザ・ビッグ白馬店 | 35 Shoya Maruhachi
庄屋まるはち |
| 14 7-Eleven Misorano
セブンイレブンみそら野 | 55 Iwatake Gondola
岩岳ゴンドラ前 |
| 15 CHERRY PUB
チェリーパブ | 56 Hakuba Base Camp
白馬ベースキャンプ |

実証実験の結果

3,939人
アプリ登録者数

2,875人
(73%)
外国人アプリ
登録者数

4,826件
予約件数

12,000人
乗車人数

91%
サービス満足度
(5段階評価で最高評価)

73.2%
相乗り率

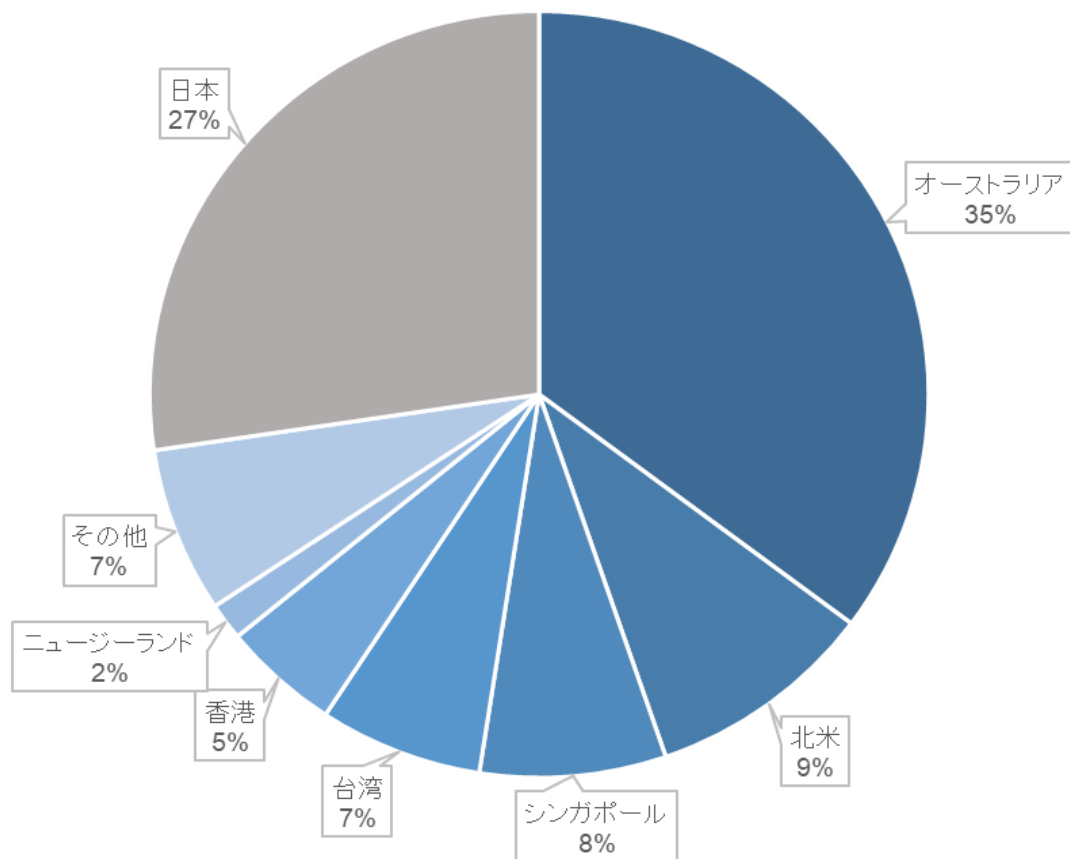
※相乗り率の算出方法

他アカウントの予約と同一車内で同乗した乗車件数 / 全体の乗車件数 × 100



国別アプリ登録者数

- ✓ 外国人によるアプリ登録者が全体の73%に上る。オーストラリアが一番多く35%、次に北米9%、シンガポール8%と続く

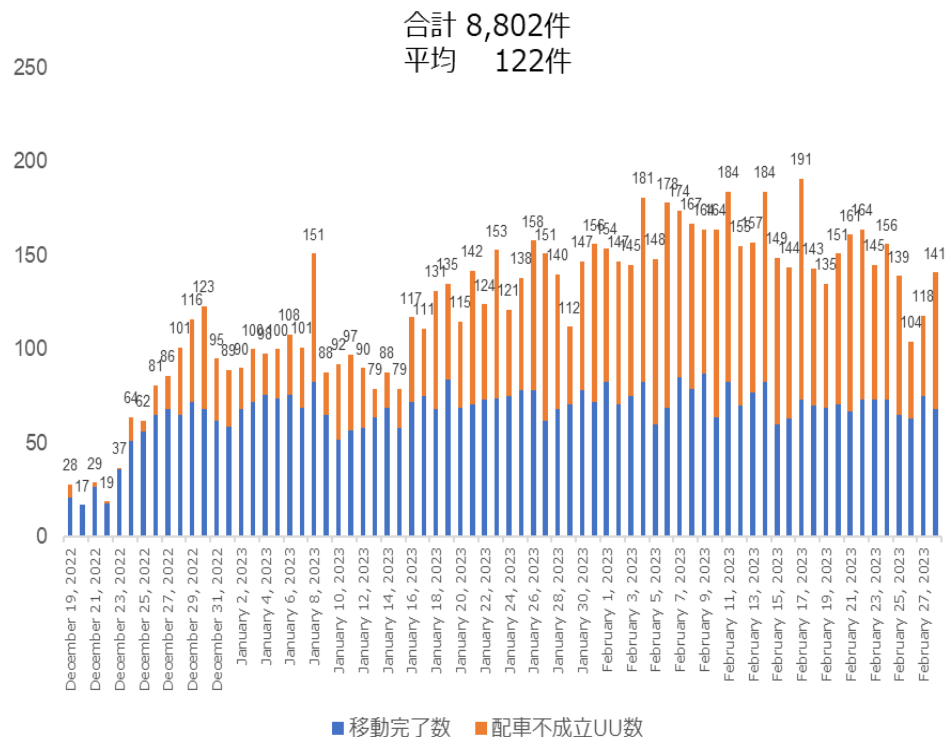


備考：日本の国番号で登録されていても氏名の登録が英語である場合、外国人であるとみなし、外国人登録者数の割合で再計算

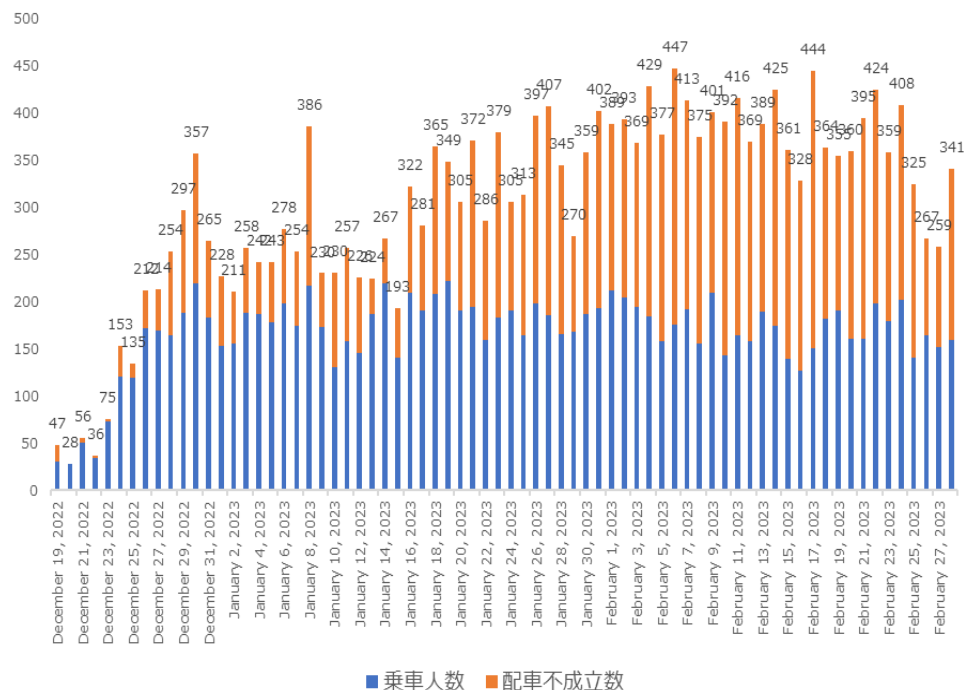
潜在的な移動需要

配車不成立であったユニークユーザー数を加えた移動需要予測。移動件数は最大で191件、乗車人数は最大で447人の需要があると推測できる

日別移動件数 需要予測

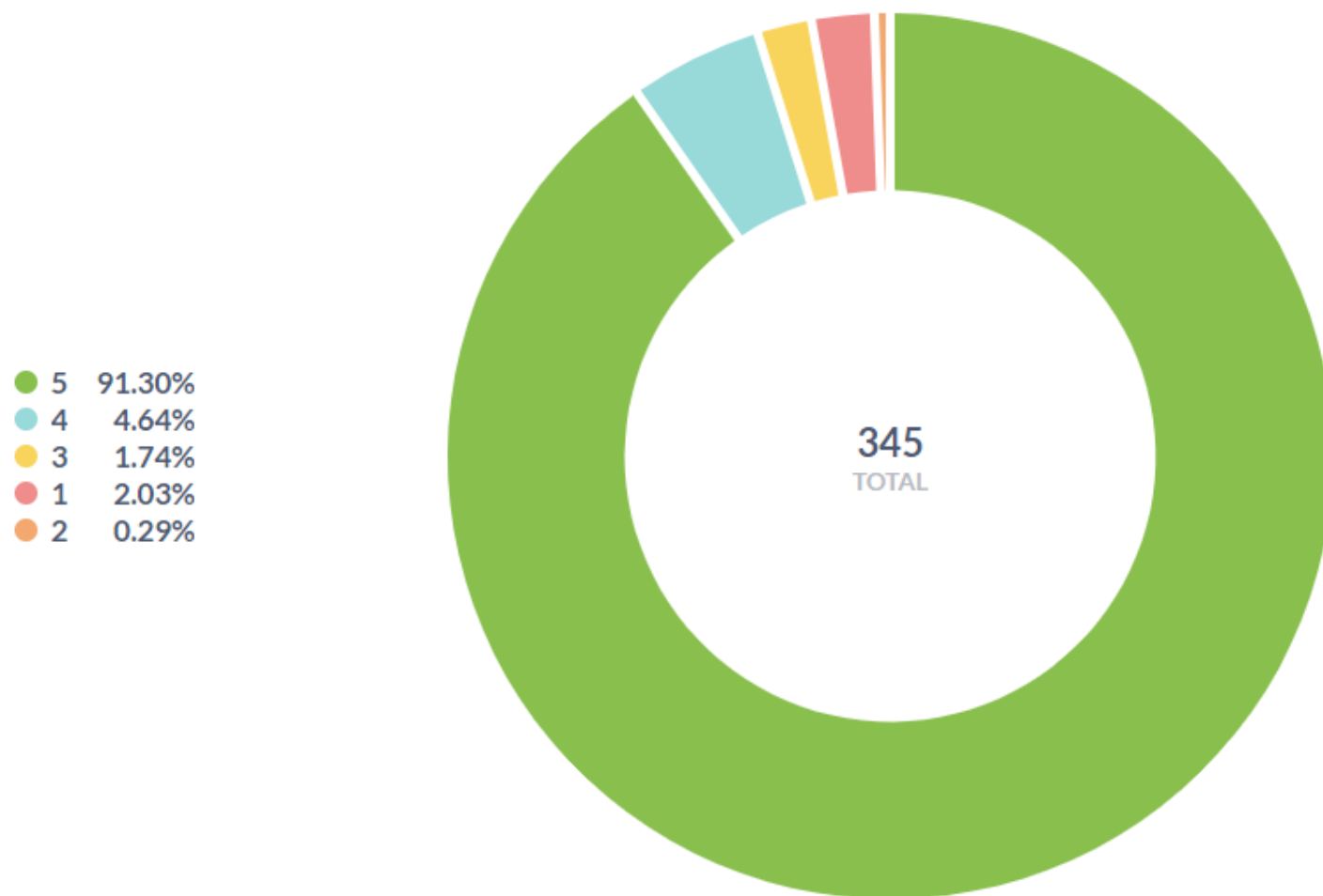


日別乗車人数 需要予測



備考：配車不成立のユニークユーザー数を潜在的な移動需要と想定（サービスを利用したかったが利用できなかった利用者）

5段階評価で91%が最高評価の「5」を選択（乗車後のアンケートの評価：345人回答）



観光型オンデマンド交通の可能性は無限大

- 観光客数はコロナ前のレベルに戻っていないが、乗車人数はコロナ前の実績を超える勢い。
更に、配車できなかった隠れた需要も膨大にある状況
- 乗車数は増えているにも関わらず、車両台数は4台から3台に削減
- アンケート結果から、以前のシャトルバスの運賃よりも高い運賃を支払うという乗客が大多数



- 観光型オンデマンド交通は、観光地振興に向けた大きな可能性を秘めている
 - ✓ 運行コストを抑えることができる
 - ✓ お客様にとって利便性が高い為、移動の総量が増える
 - ✓ 移動の総量が増えるので、街のにぎわい（飲食やスーパーでの消費）に寄与する！